

昭和村まち・ひと・しごと創生総合戦略 新旧対照表

新	旧	備考
<p><b>■第1章 1. (4)計画の体系と期間</b></p> <p>第1期「国総合戦略」に準拠し、本計画の対象期間は当初平成27年度(2015)から令和元年度(2019)までの5年間と<u>し、取り組んできたところです。</u></p> <p><u>令和元年12月には、第2期「国総合戦略」が策定され、その動きをさらに加速していくこととされていますが、本村においては、この5年間で進められてきた施策の検証を行い、優先順位も見極めながら、「継続は力なり」という姿勢を基本にし、令和2年度を時限とした計画期間の延長を行い、重要業績評価指標(KPI)の未達成分野に注力し、スピード感をもって機動的かつ能動的に、目標達成に向けた仕上げの年として取り組むこととしました。</u></p> <p>その際、取り組みに対する基本目標を、実現すべき成果に係る数値目標として表し、また、施策分野ごとに講ずるべき施策の基本方向と具体的な施策を記載するとともに、各施策の効果を客観的に検証できる指標（重要業績評価指標：KPI（Key Performance Indicators））を設定<u>及び見直しをしています。</u></p> <p><b>■第3章 基本目標1内</b></p> <p>【数値目標】</p> <p>○就業者人口 <u>6年後（R2年度） 709人</u></p>	<p><b>■第1章 1. (4)計画の体系と期間</b></p> <p>国の総合戦略に準拠し、本計画の対象期間は平成27年度(2015)から平成31年度(2019)までの5年間とします。その際、5年間の取り組みに対する基本目標を、実現すべき成果に係る数値目標として表し、また、施策分野ごとに講ずるべき施策の基本方向と具体的な施策を記載するとともに、各施策の効果を客観的に検証できる指標（重要業績評価指標：KPI（Key Performance Indicators））を設定します。</p> <p><b>■第3章 基本目標1内</b></p> <p>【数値目標】</p> <p>○就業者人口 5年後（H31年度） 700人</p>	

○新規就農者数 6年間 (H27年度～R2年度) 15人

【具体的な施策と重要業績評価指標】

具体的な施策と主な事業	重要業績評価指標 (KPI)
(1)新規就農者支援	○新規就農相談件数 <u>6年間</u> (H27年度～ <u>R2年度</u> ) 100件
(2)企業・求職情報の発信	○移住・二地域居住相談件数 <u>6年間</u> (H27年度～ <u>R2年度</u> ) <u>218件</u>
(3)魅力ある観光拠点の運営 《主な事業と概要》	○利用者人数 <u>6年後</u> ( <u>R2年度</u> ) 50,000人

- ・からむし織の里運営事業  
からむしを核とした観光交流・都市農村交流の拠点施設として、運営の充実を図る。
- ・昭和温泉宿泊交流施設運営事業  
村民の憩いの場として、また都市農村交流の拠点施設として、運営の充実を図る。
- ・観光協会活動の充実  
観光協会の組織を強化し、交流人口の受入体制の拡充と更なる誘客増加に向けた事業展開を支援する。
- ・交流・観光拠点施設「喰丸小」運営事業  
交流・観光拠点施設「喰丸小」の運営し、村の魅力発信により誘客を図る。

○新規就農者数 5年間 (H27年度～H31年度) 15人

【具体的な施策と重要業績評価指標】

具体的な施策と主な事業	重要業績評価指標 (KPI)
(1)新規就農者支援	○新規就農相談件数 5年間 (H27年度～H31年度) 100件
(2)企業・求職情報の発信	○移住・二地域居住相談件数 5年間 (H27年度～H31年度) 100件
(3)魅力ある観光拠点の運営 《主な事業と概要》	○利用者人数 5年後 (H31年度) 50,000人

- ・からむし織の里運営事業  
からむしを核とした観光交流・都市農村交流の拠点施設として、運営の充実を図る。
- ・昭和温泉宿泊交流施設運営事業  
村民の憩いの場として、また都市農村交流の拠点施設として、運営の充実を図る。
- ・観光協会活動の充実  
観光協会の組織を強化し、交流人口の受入体制の拡充と更なる誘客増加に向けた事業展開を支援する。

(4)からむしの維持継承	○からむし織研修生人員 <u>6年後</u> ( <u>R2年度</u> ) 10人
(5)キャリア教育の充実	○新卒村内就職者数 <u>6年間</u> (H27年度~ <u>R2年度</u> ) 10人
(6)「食」と「自然」の活用	○新規特産品件数 <u>6年間</u> (H27年度~ <u>R2年度</u> ) <u>6件</u>

### ■第3章 基本目標2内

#### 【数値目標】

○社会増減率（転入・転出）

6年後 (R2年度) 1.3%

○転入者数

6年間 (H27年度~R2年度) 225人

○交流人口の増（観光地点別入込客数）

6年後 (R2年度) 170,000人

#### 【具体的な施策と重要業績評価指標】

具体的な施策と主な事業	重要業績評価指標（KPI）
(1)交通ネットワークの確保等	○路線バス・生活バス利用者数 <u>6年後</u> ( <u>R2年度</u> ) 23,000人
(2)定住支援の促進	○転出者数

(4)からむしの維持継承	○からむし織研修生人員 <u>5年間</u> (H31年度) 10人
(5)キャリア教育の充実	○新卒村内就職者数 <u>5年間</u> (H27年度~H31年度) 10人
(6)「食」と「自然」の活用	○新規特産品件数 <u>5年間</u> (H27年度~H31年度) 5件

### ■第3章 基本目標2内

#### 【数値目標】

○社会増減率（転入・転出）

5年後 (H31年度) 1.3%

○転入者数

5年間 (H27年度~H31年度) 225人

○交流人口の増（観光地点別入込客数）

5年後 (H31年度) 170,000人

#### 【具体的な施策と重要業績評価指標】

具体的な施策と主な事業	重要業績評価指標（KPI）
(1)交通ネットワークの確保等	○路線バス・生活バス利用者数 5年後 (H31年度) 23,000人
(2)定住支援の促進	○転出者数

	<u>6年間</u> (H27年度～ <u>R2年度</u> ) 175人		5年間 (H27年度～H31年度) 175人
(3)移住希望者への支援	○移住・二地域居住相談件数 <u>6年間</u> (H27年度～ <u>R2年度</u> ) <u>218件</u>	(3)移住希望者への支援	○移住・二地域居住相談件数 5年間 (H27年度～31年度) 100件
(4)空き家の利活用と情報の提供	○空き家バンク登録件数 <u>6年間</u> (H27年度～ <u>R2年度</u> ) 50件	(4)空き家の利活用と情報の提供	○空き家バンク登録件数 5年間 (H27年度～31年度) 50件
(5)生活・伝統文化との交流	○受け入れ人数 <u>6年間</u> (H27年度～ <u>R2年度</u> ) 26人	(5)生活・伝統文化との交流	○受け入れ人数 5年間 (H27年度～H31年度) 26人
(6)地域づくり活性化事業への支援	○地域づくり応援事業申請件数 <u>6年間</u> (H27年度～ <u>R2年度</u> ) <u>39件</u>	(6)地域づくり活性化事業への支援	○地域づくり応援事業申請件数 5年間 (H27年度～H31年度) 30件
(7)姉妹都市交流事業	○小学校自然教室受入件数 <u>6年間</u> (H27年度～ <u>R2年度</u> ) <u>21校</u>	(7)姉妹都市交流事業	○小学校自然教室受入件数 5年間 (H27年度～H31年度) 15校
(8)交流定住促進事業 《主な事業と概要》	○大学ゼミ受入件数 <u>6年間</u> (H27年度～ <u>R2年度</u> ) <u>22校</u>	(8)交流定住促進事業 《主な事業と概要》	○大学ゼミ受入件数 5年 <u>後</u> (H27年度～H31年度) 10校
・ N P O 法人 苧麻 倶楽部 運営 事業 各種地域づくり事業を展開し、地域振興の向上に向けた活動を支援する。 ・ <u>交流・観光拠点施設「喰丸小」</u> を活用した観光交流推進事業		・ N P O 法人 苧麻 倶楽部 運営 事業 各種地域づくり事業を展開し、地域振興の向上に向けた活動を支援する。 ・ 旧喰丸小学校校舎を活用した観光交流推進事業	

廃校校舎を活用した都市と農村を結ぶ観光・交流の拠点を運営し、観光誘客及び村民等の新たな事業活動への支援を通じ、村の活性化及び魅力の向上を図る。

(9)地域プロモーションの推進	○ホームページアクセス数
	<u>6年後 (R2年度)</u> 100,000件

### ■第3章 基本目標3内

#### 【数値目標】

○合計特殊出生率 6年後 (R2年度) 1.80

#### 【具体的な施策と重要業績評価指標】

具体的な施策と主な事業	重要業績評価指標 (KPI)
(1) 若者の希望をかなえる	○申請団体数 <u>6年間 (H27年度～R2年度)</u> <u>6団体</u>
(2) 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援	○出生数 <u>6年後 (R2年度)</u> 6人/年
(3) 子ども・子育て世代の負担軽減	○15歳未満人口 <u>6年後 (R2年度)</u> 93人
(4) 学校教育の充実	○複式学級支援講師設置 <u>6年後 (R2年度)</u> 2人

廃校校舎を活用した都市と農村を結ぶ観光・交流の拠点を整備し、観光誘客及び村民等の新たな事業活動への支援を通じ、村の活性化及び魅力の向上を図る。

(9)地域プロモーションの推進	○ホームページアクセス数
	5年後 (H31年度) 100,000件

### ■第3章 基本目標3内

#### 【数値目標】

○合計特殊出生率 5年後 (H31年度) 1.80

#### 【具体的な施策と重要業績評価指標】

具体的な施策と主な事業	重要業績評価指標 (KPI)
(1) 若者の希望をかなえる	○申請団体数 5年間 (H27年度～H31年度) 5団体
(2) 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援	○出生数 5年後 (H31年度) 6人/年
(3) 子ども・子育て世代の負担軽減	○15歳未満人口 5年後 (H31年度) 93人
(4) 学校教育の充実	○複式学級支援講師設置 5年後 (H31年度) 2人

### ■第3章 基本目標4内

#### 【数値目標】

○昭和村に住み続けたいと思う人の割合  
5年後（H31年度） 80.0%

#### 【具体的な施策と重要業績評価指標】

具体的な施策と主な事業	重要業績評価指標（KPI）
(1)小さな拠点を核とした地域支え 合い事業	○取組件数 <u>6年後（R2年度） 6件</u>
(2)生活・伝統文化の継承と交流	○からむし織体験生受け入れ人数 <u>6年間（H27年度～R2年度）</u> 26人
(3)地域づくり活性化事業への支援	○地域づくり応援事業申請件数 <u>6年間（H27年度～R2年度）</u> <u>39件</u>

### ■第4章 総合戦略の事業推進と検証

#### 1. 進行管理と検証の体制

産・官・学・金・労・言等の有識者で構成された検証委員会において、「基本目標における数値目標」及び「具体的な施策に係る重要業績評価指標（KPI）」の達成度を毎年度評価し、必要に応じた見直しと改訂を行います。

### ■第3章 基本目標4内

#### 【数値目標】

○昭和村に住み続けたいと思う人の割合  
5年後（H31年度） 80.0%

#### 【具体的な施策と重要業績評価指標】

具体的な施策と主な事業	重要業績評価指標（KPI）
(1)小さな拠点を核とした地域支え 合い事業	○取組件数 5年後（H31年度） 5件
(2)生活・伝統文化の継承と交流	○からむし織体験生受け入れ人数 5年間（H27年度～H31年度） 26人
(3)地域づくり活性化事業への支援	○地域づくり応援事業申請件数 5年間（H27年度～H31年度） 30件

### ■第4章 総合戦略の事業推進と検証

#### 1. 進行管理と検証の体制

産・官・学・金・労・言等の有識者で構成された検証委員会において、「基本目標における数値目標」及び「具体的な施策に係る重要業績評価指標（KPI）」の達成度を定期的に評価し、必要に応じた見直しと改訂を行います。

<p>2. P D C Aサイクルによる見直し</p> <p>総合戦略における目的の実現のため、実施した具体的な施策の達成度評価を検証し、改善を図るため、P D C Aサイクル（計画策定 (Plan)、実行 (Do)、評価 (Check)、改善 (Action) のサイクル)を確立します。</p> <p>このうち、評価 (Check) の部分に関して、基本目標ごとに <u>目標最終年度における</u> 数値目標を設定します。</p> <p>これらにより、目標と評価指標を数値化し明確にした上で、P D C Aサイクルによる客観的な検証を実施します。</p>	<p>2. P D C Aサイクルによる見直し</p> <p>総合戦略における目的の実現のため、実施した具体的な施策の達成度評価を検証し、改善を図るため、P D C Aサイクル（計画策定 (Plan)、実行 (Do)、評価 (Check)、改善 (Action) のサイクル)を確立します。</p> <p>このうち、評価 (Check) の部分に関して、基本目標ごとに 5年後の数値目標を設定します。</p> <p>これらにより、目標と評価指標を数値化し明確にした上で、P D C Aサイクルによる客観的な検証を実施します。</p>	
--	--	--